

高松中グループ（森下小） 「防災レンジャーになろう～連合自治会長のお話」（R6.6）

5年生は総合で「防災」について学習が始まりました。もし地震などの災害が起きたときには、どうしたらいいのか考えていくとたくさんの「問い」が生まれました。まずは、自分たちの身の回りではどんな防災対策がされているのか調査するために、森下小学区の地域防災に詳しい中村さんを講師に招きました。はじめは防災公園である森下公園の調査を行い、防災倉庫やかまどベンチ、災害用トイレなどの場所や使い方を確認しました。学校に戻ってからは、地震災害の話を中心に防ぎ方を知ることや今の生活ができなくなることの大変さについて学びました。これからも防災について学習をしていきながら、防災レンジャーとして自分たちに何ができるかを考えていきたいと思えます。

